

文部科学大臣認定  
事業構想大学院大学が、2019年4月  
名古屋校を開校  
～各地で事業を考え、生み出す人材を育成～

学校法人 先端教育機構(東京都港区、理事長:東英弥)は、新たに事業構想大学院大学の別地キャンパスとなる、名古屋 事業構想大学院の開設を決定し、収容定員の増加に伴う学則変更を文部科学大臣に届け出ました。その届け出の認定を受け、2019年4月に開校する運びとなりました。2018年の大阪・福岡での別地キャンパス設置に続く開校となります。東京からの教員陣と、中部地区を代表する事業家、実務家などが客員教授に就任する予定です。教員については今後発表していきます。

全国で構想をする人がさらに増えれば、日本の企業も地域も活性化するという建学以来の理念に基づき、来春4月に名古屋にキャンパスを開校いたします。事業の芽を見つけ、育てられる人材を中部地方で育成することで、地域の活性化に貢献します。

<開設予定地 JRゲートタワー27階(名古屋駅直結)>



名古屋キャンパスでは20人程度の大学院生を募集します。これに伴い、開校に向けて説明会、相談会を10月より開催していきます。

## MBA(経営管理)からMPD(事業構想)へ

一般的に、既存の事業や既存のアイデアを、効率化し、利益を最大化することを目的としているのがMBA(経営管理修士)であるのに対し、MPD(事業構想修士)は事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を考え、実現するための構想計画を構築することで、社会の一翼を担う新たな事業を構想し、実践することを目的としています。



## 6年間で152名に及ぶMPD(事業構想士)を輩出

平成24年4月の開学以来、すでに152名に及ぶMPD(事業構想修士)を輩出しており、彼らは企業や社会において輝かしく活躍しております。

本学は、多様なバックグラウンドを持つ少数精鋭の院生と専門分野を極めた教授陣、年間150名を超えるゲスト講師たちが日々刺激し合うことで、事業構想のヒントやアイデアが湧き出てくる場です。ディスカッションやプレゼンテーションを数多く行う講義を中心に、2年間のカリキュラムを通して、自分自身の事業構想計画を完成させていきます。



### <育成している人材像>

- 企業内で**新規事業**を構想し、**イノベーション**を起こす人材
- 社会の一翼を担う事業で**起業**する人材
- 第二創業を実現する**事業継承者**
- 各地域の**地域活性化**につながる 構想を立案する人材

## 【名古屋 事業構想大学院 概要】

設置者	学校法人 先端教育機構 理事長・総長 東 英弥
大学名	事業構想大学院大学
正式名称	名古屋 事業構想大学院(略称): 事業構想大学院大学 名古屋校
研究科	事業構想研究科事業構想専攻
授与学位	事業構想修士(専門職)
英語名称	MPD(Master of Project Design)
修業年限	2年間
授業日	平日夜間、土曜日
修了要件	34単位以上履修ならびに構想計画書の作成(要審査合格)
入学定員	20名想定(研究科合計90名想定) ※定員は研究科としての東京・大阪・福岡・名古屋の合計になります。
出願資格	大学卒業または実務経験者
入学選考	書類選考・面接選考
開設予定地	JRゲートタワー(名古屋市中村区)
開校予定	2019年4月
教員・カリキュラム	事業構想を構築するための国内唯一のカリキュラム ・実績と実力を有する各校教員陣と東京との遠隔会議システムによる多方向授業 ・豊富なゲスト講師

【お問い合わせ先】 事業構想大学院大学事務局

tel.03-3478-8411 / <https://www.mpd.ac.jp>